

建設業で本当にあった心温まる物語

降旗達生 (ハタコンサルタント代表取締役) 選



最悪の事態

ハマダ 加藤 鉄芳 (兵庫県)

私は、化学プラント向けのタンクや圧力容器などの機器設計、及びその機器が健全に使用できるかの強度計算を主に業務を行っています。

約5年前、ようやく地に足が付き周りが見えやすくなり、仕事にも慣れてきて、さまざまな業務をこなすようになったこのことです。私が設計を担当したタンクがへこむ事態が発生しました。

タンクを客先に納品した後、耐圧試験を行うためにタンク内に水を入れた際に、タンク内の圧力差が原因でベコベコにへこんだのです。本案件は、特殊な機器の構造だったため、従来使用していた計算方法では検討が不十分だったことが分かりました。

全ての関係部署が動いてくれた

にもかかわらず、客先、据付業者、製作現場、現場監督の方々には私を責めることなく、機器の稼働に向け昼夜を問わず尽力されました。そして、タンクの補強、溶接などをしていただき、無事に稼働させることができました。

上司が率先して頭を下げたり、現場に足を運んだり、本件に関わる全ての関係部署が動いてくれました。

一時はどうなることかと思いましたが、多くの関係者に協力していただくことで、一大事を乗り越えることができました。

私は「どうにもならないことはない」と言う信念を持っており、自分を信じて頑張りましたが、関係者の方々には心より感謝いたします。